

## 12月1日 すぐーるの内容 給食中の会話について

### 給食中の会話

昨日、市教育委員会から下記のように連絡がありました。

「前向きで喫食する」

「大声ではない会話を可とする」という内容です。

本校では、本日の給食から対応いたします。

児童は本日の午前中に

校長と養護教諭で作成した給食中の会話についての動画を視聴します。

動画では

「人にとって一緒に食事をしてコミュニケーションをとることは大切であること」

「もっとも大切なことは、安全と健康であること」

「しゃべってよいのだといって、振り向いて何も気にせず話すことは危険であること」

「マスクをしない状態での飛沫は1m前後広がること」

「どうしたら全員が安全に楽しく食べられるか考えること」

「話したいことがたくさんあれば、食後にマスクをして話すこともできる」

などのことについて話しました。

もとより、唾が飛ぶような大きな口と声で、食事中に会話することはマナー違反です。また、低学年の子どもたちは、話に夢中になって完食できないことも以前にはありました。

- ・必要な栄養を摂取すること
- ・節度ある楽しい食習慣を身に付けること
- ・感染予防に配慮すること

これを基本に指導いたします。ご家庭でもお食事の際にお話ください。

三小の「子どもたち」が将来出会う人たちと、楽しく有意義なコミュニケーションを取れる「大人」になれるよう、力を合わせましょう。

